

宮城県公社等外郭団体自立推進計画（素案） に対する意見及び対応案

資料 1-1

1 総務企画委員会における意見

意見 1

目標①「社会情勢の変化に対応した効率的・効果的な公共サービスの提供」中に「県民福祉の向上に取り組むことが一層重要になっている」と記述されている。それぞれの団体自ら県民の福祉の向上に向けて改善を進めていくことが非常に大事だと思うので、独立した目標として、県民福祉の向上やサービスの質の向上といった項目を立てていく必要があるのではないか。

同じように取組項目にも県民福祉の向上、或いはサービスの質の向上といったものを大きな項目として入れていただきたいと思う。

対応案 意見を踏まえ文章を修正

意見の趣旨を踏まえ、次のとおり修正します。

- ・本文 P 7 「2 目標」の冒頭に以下の文章を追加し、目標①の記述を修正
「上述のような公社等を取り巻く環境や公共サービスに対するニーズの変化を踏まえ、本計画では、次の3つの目標を設定し、これらの達成を通じて、県と公社等の協働により県民福祉の更なる向上を目指していきます。」

- ・本文 P 9 「5 取組の枠組」に以下の下線部の文言を追加
「公社等及び県は、本計画の目標の達成、ひいては県民福祉の更なる向上の実現に向けて、上記により、団体の経営方針並びに組織体制及び事業内容について検証・見直しを行い、その結果に基づき、次の3点に取り組みます」

2 公社等外郭団体からの意見

意見 2

公社等の中には新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減収となり、経営が悪化している団体があること、また、こうした団体には県から様々な支援方法を考慮すべきであることを明記して欲しい。

対応案 意見を踏まえ文章を追加

計画本文に次の文を追加します（本文 P 7 「第 1 4 今後の方向性」）。

「特に、感染症の感染拡大や自然災害等の影響により経営に大きな打撃を受け、安定的・継続的な事業の実施が困難となっている団体については、県民生活に支障をきたすことのないよう、県は、必要な支援を精査し、適切に関与していきます。」

意見 3

「公社等の使命を踏まえた事業の拡大, 新規事業の開拓による収益力の向上」(本文 P 1 0) とあるが, 具体的にどのような内容を求めているのか明らかでなく, また, 仮に採算性があっても新たな投資や人材の確保が必要であり事実上困難であるとする。

対応案 意見を踏まえ文章を修正

当該文章について, 次のとおり修正し, わかりやすい表現に改めます。
「社会情勢の変化に対応した事業の拡大, 新規事業の開拓等の検討」

意見 4

公社等に求められるものとして「SDGs の目標達成に貢献していく使命」や「DX を推進してサービス向上」が謳われているが, 現行の別記様式中には, その取組状況や進捗度合を記述できる箇所がないように思われるので, 何らかの工夫が必要ではないか。

対応案 別記様式の見直しや評価指標の作成を検討

評価項目「公益的使命と県が期待する役割への対応」を評価する際に利用する別記様式の見直しや評価指標の作成を検討します(詳細は第 4 回委員会で審議)。

3 パブリックコメントの結果

本計画の素案について, 令和 3 年 1 2 月 1 日から 1 2 月 3 1 日までを募集期間としてパブリックコメントを実施したところ, 1 件(うち有効件数 0 件)の提出がありました。

手続上有効でない理由は, 意見の提出に当たり必要事項である氏名及び住所の記載がなかったことによるものです。

4 その他

このほか, 字句の訂正を行いました。

- ・本文 P 4 : 「仙台国際空港」⇒「仙台空港」